

岩国地区林業士会が間伐実践活動を実施

岩国地区林業士会の有志5名が、令和6年3月1日（金）に第20回間伐実践活動として岩国市美川町南桑下平野において保育間伐作業を実施しました。

岩国地区林業士会では、百年先の森林を見据えた先導的・模範的な森林整備を実施することを目的としており、20回目の活動となります。

現地は、地域の林家及び一般住民を対象に、間伐知識と間伐効果の普及啓発を図るため、昭和61年に「間伐施業実証展示林」として指定された場所です。

今回、交通量の多い国道187号線沿いにあるこの森林を再び展示林のように美しいものにしようと取り組みました。

平均年齢は73歳であるにもかかわらず、下刈り～伐倒まで非常に手際が良く行き、国道への倒木や電線切断防止、及びかかり木処理のためチルホールによる牽引をしながら、指導林業士としての技術を存分に発揮させ、安全かつ効率的な伐倒作業を行いました。

間伐実施後に、今後の活動等について協議を行い、今後も地域の森林管理に貢献していただくとの声が聞かれました。



作業中



集合写真